

上伊那地域 市町村のめざす姿と取組の方向性

- 市町村総合計画等（将来像、基本目標、主要施策）
- 特色ある取組、モデル的な取組

伊那市	1 ページ
駒ヶ根市	2 〃
辰野町	3 〃
箕輪町	4 〃
飯島町	5 〃
南箕輪村	6 〃
中川村	7 〃
宮田村	8 〃

伊那市

【総合計画等】第2次伊那市総合計画（2019～2028）

将来像：未来を織りなす 創造と循環のまち 伊那市

基本目標	主要施策
地域の未来を協創する協働のまちづくり	地域活力の創造、市民の視点に立った行財政運営
自然と調和した環境に優しいまちづくり	豊かな自然との共生、環境にやさしい循環型社会の実現
子育てを支え、だれもが健康で安心して暮らせるまちづくり	安心して子育てができるきめ細やかな支援、健やかで思いやりのある地域共生社会の実現
地域の個性と魅力が輝くにぎわいと活力のあるまちづくり	活力に満ちた産業の振興、生活の基盤となるしごとの創出、おもてなしの心による賑わいの創出と魅力発信、交流と連携による地域の活性化
歴史と文化を未来へつなぐ、心豊かな人を育むまちづくり	地域への愛着と誇りを育む教育、生涯にわたる学びの支援とスポーツの振興
生活基盤の充実した安全で快適に暮らせるまちづくり	快適な暮らしを創る都市環境の形成、地域の安全・安心の確保

【特色ある取組、モデル的な取組】

○移住・定住の促進

オンラインを活用した体験ツアー等の実施による子育て・教育移住の促進、お試し暮らしやふるさとワーキングホリデーの実施による移住促進、キャリア教育の充実によるUターンの推進

○新産業技術を活用した地域課題への取組

ドローンのマルチユース化、医療型 MaaS（モバイルクリニック）、移動型 MaaS（AI 自動配車によるドアツードア乗合タクシー）、マルチタスク型 MaaS（モバイル市役所・モバイル公民館）

○伊那から減らそう CO2！！

木質バイオマスの利用促進等による、二酸化炭素排出抑制と再生可能エネルギーの普及推進

○伊那市 50 年の森林（もり）ビジョンの推進

伊那市ソーシャル・フォレストリー都市宣言、地域材の利活用、森林整備・環境保全

○企業誘致、企業留置、創業支援

クリエイティブ産業の誘致、サテライトオフィスの設置、ワーケーションの推進・モバイルオフィスの運用

駒ヶ根市

【総合計画等】駒ヶ根市第5次総合計画（2022～2026）

将来像：誰もが自由闊達にいきいきと活躍する広場のようなまち

基本目標	主要施策
1 ひとづくり	1 未来を担うひとづくりを進めます 2 とともに学び、文化やスポーツに親しめるまちづくりを進めます 3 協働のまちづくりを進めます 4 人権を尊重し、互いに理解し合える地域づくりを進めます
2 健康づくり・支え合いの地域づくり	1 健康長寿を推進します 2 安心の地域医療を確保します 3 支え合う福祉のまちづくりを進めます
3 ひとの流れづくり	1 訪れたい魅力ある観光地域づくりを進めます 2 移り住みたい魅力に富んだまちづくりを進めます
4 しごと・ものづくり	1 地域資源と新技術を活かした農林業を振興します 2 にぎわいと活力ある商工業を振興します
5 安心・快適なまちづくり	1 カーボンニュートラルに向けた取組を進めます 2 ひとにやさしい安全・安心・快適な都市基盤整備を進めます 3 災害に強く、安全に暮らせるまちづくりを進めます

【特色ある取組、モデル的な取組】

<第5次総合計画重点プロジェクト>

重点プロジェクト：将来像の実現に向け、第5次総合計画の計画期間（5年間）に推進する事業のうち、次の視点により、特に優先的、重点的に取り組むもの。

- ① 基本目標の実現に向けて横断的に関わるもの。
- ② 事業規模が大きく、またはこれまで主要事業とされてきたもので重点的に取り組むもの。
- ③ 時代の潮流を踏まえ、緊急的かつ優先的に取り組む必要があるもの。

第5次総合計画では、以下の6つの重点プロジェクトを推進。

1 少子化対策・子育て支援プロジェクト

○「子育て全力応援」宣言（集中応援期間：R3～R5の3年間）

・部課を超えたプロジェクトチームを組織し、子育てサークルなどとのネットワークをつくり、真に求められる政策づくりを進める。

2 共生社会づくりプロジェクト

3 生涯活躍のまちづくりを軸とした中心市街地（まちなか）再構築プロジェクト

4 竜東振興プロジェクト

5 地域資源を活かした観光地域づくりプロジェクト

6 カーボンニュートラル推進プロジェクト

辰野町

【総合計画等】辰野町第6次総合計画（2021～2030）

将来像：一人ひとりの活躍が作り出す 住み続けたいまち

基本目標	主要施策
ホタルが飛び交う自然豊かなまち	ホタルが飛び交う環境の保全、ホタルが飛び交う風土に対する誇りと愛着の醸成、「ほたる」をきっかけとした関係人口の拡大
みんなが活躍できるまち	地域計画の実現、お互いに理解し合い、認め合う関係づくり
いつまでも健やかに暮らし続けられるまち	地域での支え合いによる福祉の充実、高齢者が暮らし続けられる地域の構築、障がい者(児)が生き生きと暮らせる地域共生社会の構築、健康づくりの推進、地域医療体制の維持
次代を担う人材が育つまち	安心して子どもを産み、子育てができる環境の構築、生きる力を育む教育の推進、地域づくりにつながる生涯学習の推進
活力と魅力ある仕事のあるまち	新たな価値を創造するために挑戦する事業者への支援、商工業の振興、農林業の振興、就業機会の拡大
安全で快適に暮らし続けられるまち	都市基盤の整備・維持、自然災害の被害を最小限に抑制する体制の構築、町民同士でつくる安全な地域づくり

【特色ある取組、モデル的な取組】

○ODX、GX、BXの推進

DX：辰野町DX推進ビジョンの策定、GX：ゼロカーボンアクションの取組、BX：第6次総合計画の推進

○関係人口創出、移住定住促進

「たつのWORK TRIP」の取組、Airbnbとのパートナーシップ締結

○女性・若者の活躍促進

女性活躍推進プロジェクト、辰野若者活躍推進プロジェクト

○空き家の利活用

トビチ商店街の取組、空き家・空地バンク、空き家DIY改修事業

○ど真ん中プロジェクトの推進

ど真ん中みらい会議の開催

箕輪町

【総合計画等】箕輪町第5次振興計画（2016～2025）

将来像：みんなで創る、未来につながる、暮らしやすい箕輪町

－ 人口減少時代への挑戦 “ 箕輪チャレンジ ” －

基本目標	主要施策
人の「Wa!」が輝くまち	人のつながりと協働のまちづくり、安全・安心の推進、快適な生活環境の整備、理解され信頼される行政経営
支え合い、健やかに心豊かに暮らせるまち	地域ぐるみの健康づくり、安心して医療が受けられる医療体制づくり、共に生き、支え合う福祉のまちづくり、障がい者が共に暮らせるまちづくり、高齢者が住み慣れた地域で自分らしく暮らせる体制づくり
「家族になろう」といえるまち	出会い・結婚の支援、妊娠・出産の支援、育児・子育て支援、地域で支える子育て環境づくり
産業が輝き、働く場所に恵まれたまち	雇用の創出と人材の育成、産業の活性化、輝く産業の育成
住みやすい都市基盤をみんなでつくるまち	景観や自然環境の保全・育成と、調和のとれた開発、安全性・利便性に配慮した住民満足度の高い都市基盤整備、協働・住民自治による持続可能な都市基盤の維持・整備
学び合い、共に育てるふるさとのまち	地域への愛着と誇りを育てる教育の推進、自己肯定感をもち、創造的に生きていく教育の推進、社会とのつながりをもち、学び続ける教育の推進

【特色ある取組、モデル的な取組】

○健康づくりの推進

箕輪町健康づくり推進条例の制定、「みのわ健康アカデミー」の開催、「げんきセンター」の活用

○DXの推進

箕輪町DX推進方針の策定、DX推進会議の開催、DX推進室・教育DX推進センターの新設

○脱炭素の構築

2050ゼロカーボンみのわ推進事業、交流都市とのカーボン・オフセット協定締結、ゼロカーボン推進室の新設

○若者・女性活躍の推進

女性就業相談、女性起業セミナー、イクボス・温かボス宣言普及、若者プロジェクトの発足

○「みんなで育てるみのわっこ」のまちづくり

新生児・乳幼児健診の充実、子どもの居場所づくり活動補助新設、みのわっこチャレンジ事業の推進

飯島町

【総合計画等】飯島町第6次総合計画（2021～2030）

将来像：新しい発想で考える アルプスのまち 豊かな未来・自然・暮らし

基本目標	主要施策
住民と行政の創合力による安全で安心なまちづくり	災害に備えた防災体制の充実、住民主体の防災力アップ、新たな時代の消防団づくり、先端技術を活用した未来のサービスづくり、効果的で速やかな情報発信、安心して暮らせる地域公共交通の確保、未来を担う職員の育成と役場機能の効率化
美しく快適な暮らしの環境を将来へつなぐ	低炭素・循環型のまちづくり、ごみの少ない暮らしづくり、接客ホスピタリティー向上、公平で適正な税収の確保
誰もが健康で居場所と出番があり共に支え合える地域づくり	切れ目のない妊産婦・乳幼児への保健体制、「生涯健康」支援、いつでも安心な地域医療体制づくり、みんなが支え合う地域福祉の実現、障がいの有無にかかわらず幸せに暮らせるまちづくり、高齢者も自分らしく暮らせるまちづくり
地域特性を生かした産業の創造と振興のまちづくり	将来を見据えた農地の有効利用、地域の協力による農作業の効率化、スマート農業の推進、就農希望者への積極支援、地域資源を生かした農業の展開、農業生産基盤の整備、地域の特徴を生かした企業誘致、賑わう商店と買い物環境づくり、新しいワークスタイルの推進と起業支援、スマート林業の推進、治山・治水による森林の機能向上、有害鳥獣等対策の推進
暮らしを支える強靱で快適なライフラインの創造	暮らしを支える道路の整備、安全・安心の河川整備、将来を見据えた都市づくり、住宅施策と空き家対策、地籍調査事業の推進、安全で安心な水道の確保、快適で衛生的な下水道・浄化槽の推進
魅力向上で住みたい・住み続けたい地域づくり	町の魅力を生かした観光地域づくり、儲かる飯島町の創出、若者や子育て世代の人口を増やす、若い世代の結婚を応援、住民参加で盛り上げるコミュニティ機能の充実、将来を見据えた自治組織への支援
「子どもの元気」と「学びの力」でいきいき豊かな暮らし	子どもの健やかな体と豊かな心を育てる、学校教育の充実、子どものための家庭環境づくりの支援、学ぼう「知ること・為すこと・共に生きること」、スポーツライフ「いつでも・どこでも・いつまでも」、芸術・文化を守りつなぐ
将来像を実現する創造力にあふれた行政基盤づくり	将来像を目指す仕組みづくり、住民ニーズに応える行政改革、効果的・効率的な財政運営、公共施設の適正管理・有効活用、適正な会計事務、議会・監査の支援

【特色ある取組、モデル的な取組】

飯島町第6次総合計画等に基づく「重点プロジェクトチーム」を設置し、町における影響・課題を分析し、それに対処する戦略（施策）の立案を、分野を横断した全庁的な取り組みで推進

○環境循環ライフ構想プロジェクト

- ・令和4年4月29日オープン「ii ネイチャー春日平（トレーラーハウス×農業×アウトドア体験）」による地域交流などの推進

○人口増プロジェクト

- ・令和4年4月より「飯島町に光をそそぐマイホーム取得補助金」「飯島町に光をそそぐマイホーム取得奨励金（固定資産税相当額）」「民間宅地開発補助金」「保育園給食費（副食費）完全無償化」「子育て世帯0-3歳上下水道関連応援事業補助金」の創設
- ・子育て世代の女性の働く受け皿に農業を、「レディースファーム」構想の具現化

南箕輪村

【総合計画等】南箕輪村第5次総合計画（2016～2025）

将来像：いつまでも あふれる緑 笑い声

～ みんなの笑顔、かがやく自然、安全・安心の村 南箕輪 ～

基本目標	主要施策
健やかに生きいき暮らせる村	村民の健康づくりの推進、地域福祉の充実、高齢者福祉の充実、障がい者福祉の充実、社会保障の充実
次代の担い手を育み、一人ひとりが輝く村	子育て支援の充実、学校教育の充実、生涯学習の推進、青少年の健全育成、スポーツ・レクリエーション活動の推進、文化・芸術活動の推進
安全・安心に暮らせる村	防災・消防対策の充実、交通安全対策・防犯体制の充実、消費者対策の充実
産業と観光の振興で活気を生む村	商工業・サービス業の振興、農林業の振興、観光の振興
住みやすい環境づくりを進める村	道路・交通網の充実、住宅・公園・緑地の整備、水循環・水環境の整備、情報化社会の構築
自然と共生する魅力あふれる村	循環型社会の形成、自然環境の保全・活用、景観の整備・形成
協働と満足度の高い行政経営を進める村	参画・協働の推進、地域コミュニティの育成、人権尊重・男女共同参画の推進、行政経営の推進

【特色ある取組、モデル的な取組】

○移住定住の促進

移住定住促進サイトでの情報発信

○子育て支援の充実

子育て支援ハンドブックの作成、子育てサークル活動支援補助金、子どもの医療費自己負担金ゼロ、南箕輪村版ネウボラ（子育て支援拠点「南箕輪村こども館」の強化）

○農林業の振興

大芝高原森林づくり計画の策定

○特産品の開発および地産地消の推進

産学官が連携した、ブランド米「風の村米だより」の栽培・販促活動、学校給食での提供

○シティプロモーションの推進

VC長野トライデントと連携・協力した村のPR活動

○男女共同参画の推進

女性再就職トータルサポート事業

中川村

【総合計画等】第6次中川村総合計画（2020～2029）

将来像：一人ひとりの元気が活きる美しい村“なかがわ”

基本目標	主要施策
誰もが自分らしく暮らし続けることのできる“なかがわ”	少子化対策、子ども子育て支援、高齢者の社会参加と高齢者福祉サービスの推進、障がい者福祉と地域福祉の推進、健康づくりの推進
悠久の歴史の中に人と文化が息づく郷土愛を育む“なかがわ”	未来を担う人材の育成と環境の整備、生涯学習の推進、文化の継承と文化芸術の創造、生涯スポーツの推進、国勢交流・多文化共生社会の実現、人権の尊重
誰もが安心・安全に暮らすことのできる“なかがわ”	災害に強い地域づくりの推進、安心して暮らすことのできる地域づくりの推進
多くの自然に生まれ持続可能で快適に暮らし続けられる“なかがわ”	環境負荷の少ない持続可能社会の実現、美しい村の自然を活かした心地よい生活環境の実現
いつまでも働き続けられ活気あふれる“なかがわ”	農林業の振興、商工業の振興、観光の振興、就労支援
生活基盤が整い快適で暮らしやすい“なかがわ”	魅力ある地域づくりの推進、交通環境の整備
住民への行政サービスを維持しつつ持続可能な“なかがわ”	住民が主役の地域づくり、持続可能な行財政運営

【特色ある取組、モデル的な取組】

○木の駅プロジェクト

地域が主体となった森林整備、林地残材や間伐材の活用、里山券（地域通貨）の発行、集積された材は指定管理宿泊施設の薪ボイラーの燃料として活用（年間約120トンの二酸化炭素削減効果）

○持続可能な「ローカルライフ x 観光 x アウトドア」の取組

陣馬形山DMCプロジェクトの立ち上げ、キャンプ場の有料化、地域と連携した運営

○地域活動支援センター「くらしごと」

障がい者や閉じこもりがちの方などが人との交流や創作・生産活動を通じ、地域での自立ができるよう支援

○美しい村づくりへの取組

NPO法人「日本で最も美しい村」連合に加盟、村の自然や文化を後世に残していけるよう地域資源の活用や景観の保護などの取組

○地域公共交通の見直し

村営巡回バスの運行を朝夕のみとし、日中は村民誰もが利用できる乗合タクシーを運行予定（令和4年度実証運行）

○なかがわ暮らし推進協議会

村と不動産業者などの関係者で組織、空き家・空き地バンクの運営、民間保有の不動産情報の紹介、移住・定住に関する情報発信

宮田村

【総合計画等】第6次総合計画（2021～2030）

将来像：住みたい、住んでよかった 住み続けたい宮田村の実現

基本目標	主要施策
活力あふれる村づくり	人口減をくい止める村、商工業が元気な村、魅力ある農業の村、賑わい集う村
子育て支援日本一をめざす村づくり	一貫した子育て支援の村、地域みんなで子育ての村、故郷を創る人財を育てる村
安心・安全な村づくり	美しい環境を守る村、安心安全で快適な村、みんなで守り備える村
あたたかさを届ける村づくり	みんなで支えあう村、みんなに温かさが届く村、健康長寿の村
協働の村づくり	顔が見える協働の村、みんながいきいき活躍する村、伝統と誇りを共有する村
村民の皆さまのための行政事務	効率的で効果的なサービスの提供、施設など資産の適正な管理

【特色ある取組、モデル的な取組】

○移住定住促進「住みたい村全国1位」※の発信 ※雑誌「田舎暮らしの本」（宝島社）

- ・住民や村に縁のある方々とともに宮田村をPRする「信州みやだ発信隊」の結成
- ・高校生村づくり活動チーム「みやらぶ。」による発信
- ・地元で働く若者を応援する「ふるさと就業応援金」、「奨学金補助制度」の新設

○「子育て支援日本一」をめざす子育て支援策

- ・保育園給食費完全無償化
- ・誕生祝い金（今年度拡大）、入学祝金と通学カバン贈呈、高校生通学補助「ふるさと18きっぷ」、18歳まで医療費無料など子育て世帯へのさまざまな補助（宮田村で子育てすると200万円お得）
- ・「学校給食を育てる会」による地元産6割（県内トップクラス）の安心安全でおいしい給食
- ・地域みんなで子育て「うめっこ育て隊」（登下校の見守り、授業への協力など）

○村民参加で「活力あふれる村づくり」

- ・「宮田方式」による農業振興と魅力ある景観の保全（耕作放棄地ほぼゼロ/県内トップクラス）
- ・リンゴオーナー制度、農業体験事業による関係人口増
- ・村民もいっしょに「アサギマダラの里」（里親制度による管理）と「村民憩いの蝶の森」づくり
- ・「アサギマダラ全国大会」の開催
- ・「ワインまつり」開催と6次産業の展開（ウイスキー・ビール・とうふ）
- ・新キャンプ場計画